

令和6年度 事業計画

1. 基本方針

我が国の社会経済情勢は、日経平均株価が34年ぶりに史上最高値を更新するなど、景気の回復が期待されるようですが、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化やイスラエルでの戦争により、世界情勢が不安定で今後の先行きは不透明な状況であります。

また、砂川市においては、人口が年々減少し少子高齢化が進展しております。

このような中、高齢者には社会を支える役割が以前にも増して求められており、シルバー人材センターも高齢者の就業機会の提供、生きがいや健康増進を通して地域社会における役割を果たしていく必要があります。

当センターの運営状況は、会員の減少が様々な面に影響し、厳しい状況におかれています。センターの安定的な事業を維持するには、会員の拡大が喫緊の課題であります。

本年度は、地域のさまざまなニーズに応えられるシルバー人材センターを目指して、会員の拡大を最重要課題として取り組んで参ります。

今後、当センターの事業運営に当たっては、原点である「自主・自立、共働・共助」を基本理念として、砂川市をはじめ関係する各機関・団体からのご指導とご協力をいただきながら、お客様に喜ばれ信頼され市民から愛されるセンターを目指した事業の推進に努めてまいります。

2. 事業実施計画

(1) 事業の普及啓発

シルバー事業の理念や仕組みを広く地域社会に浸透するよう、ホームページによる情報提供を始め、市の広報誌・地方紙等を通して普及啓発に努めます。

又、ボランティア活動時、地方紙に掲載する等のPR活動を行っていきます。

毎年10月「普及促進月間」において、広く市民へチラシ及びパンフレット等の配布による普及啓発に努めます。

(2) 就業先の開拓と就業体制の確立

就業先の開拓に努め、現在受注中の就業の継続と他分野での受注拡大を積極的に行います。

また、会員の就業は、助け合いながら共に働くグループ就業が基本となるた

め、協力し効率よく安全に就業が進められ、後継者の育成や多様な要望に迅速に答えられるよう職群班の充実と強化を図ります。

(3) 会員の入会促進

健康で就業意欲のある会員の入会を促進するため、会員募集チラシの配布や広報すながわ等への募集広告掲載、会員・役職員による口コミ勧誘、ホームページなどを広く活用して普及活動を行っていきます。

(4) 会員の知識・技術や就業率の向上

迅速かつ丁寧をモットーとしてお客様の依頼に応えられる仕事を提供するため、会員個々がこれからますます高齢化する中、技術の伝承・向上は不可欠と考えます。

そのためにも、草刈・剪定・冬囲い等の各種研修会や講習会を開催し、会員の技能・技術のスキルアップ及びマナーの向上を図って参ります。

(5) 派遣事業の取り組みと拡大

シルバー人材センターにおいて、適正就業を行うには派遣事業は有効な手段であり、望ましい事業であります。

また、請負契約になじまない就業については、適正な就業を推進するために派遣事業へ切り替えて参ります。

(6) 安全就業の徹底と事故防止

安全就業意識の徹底を図るため安全大会や安全パトロールを開催するほか、本年度も「安全委員会」の活動を積極的に行い、「安全委員会ニュース」を随時発行し、事故ゼロを目指します。

また、健康については自己管理が大切なことから、健康診断受診を奨励し、健康で安全に就業できるようその徹底に努めます。

(7) ボランティア活動の推進

シルバー人材センター事業の一環として、地域社会に感謝の気持ちを込めて4月と10月の年2回の市内の奉仕清掃作業のボランティア活動と秋の全国交通安全運動の中での『旗の波運動』を継続実施し、地域に密着したセンターづくりに努めます。

(8) 財政基盤の強化

シルバー事業を取り巻く環境は依然として厳しく懸念される中、安定した事業活動を行うため、受注件数の維持・拡大及び事業運営の効率化と経費節減を推進するとともに、国、市からの補助金の継続確保に努めるとともに公共事業の拡大にむけ市及び関係機関に要請して参ります。

(9) 関係機関・団体等の連携

砂川市や各関係機関、全国シルバー人材センター事業協会、北海道シルバー人材センター連合会等との連携強化を図り、円滑な事業運営に努めます。

3. 事業目標

令和6年度事業計画に基づき、下記の事業目標を定め、会員及び役職員一丸となって、目標達成に向けて取り組んで参ります。

(1) 会 員 数 : 130 名

(2) 受注契約金額 : 80,000 千円